

平成19年1吉日

会 員 各 位

社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟
会 長 内藤 裕義
委員長 吉田 実立

JGC (NPO 法人日本ジュニアゴルファー育成協議会) 公認
第7回「ジュニアゴルファー検定委員認定講習会」並びに
「ジュニアゴルファー検定事業場認定会」開催のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さてこれからの業界発展にはジュニア層へのゴルフ普及がキーポイントと各団体ともジュニアゴルファーへの取り組みを強化しております。このような中、当連盟は別紙「ジュニア育成委員会活動報告」にありますジュニア検定制度を導入し、現在関東地域を中心に全国規模で活動しております。

本制度は、ゴルフの教育特性を活用し、ジュニアゴルファーがゴルフに楽しく意欲と目的を持って取り組むことのできる環境を提供し“生きる力”そして社会に順応できる人格形成作りに寄与できるものと考えます。つきましては、本制度へのご理解、ご参画を賜りたく下記日程にて開催致します講習会並びに認定会にご参加下さいませようご案内申し上げます。

尚、ご参加頂いた皆様には修了証及び事業所認定証を授与致します。

*ジュニア検定制度・ジュニア検定委員・ジュニア検定事業場についての説明文(別紙添付)

敬 具

記

1. 日 時 平成19年2月22日(木)
検定委員講習会 10時00分 ~ 12時(予定)
事業場認定会 13時 ~ 15時30分(予定)
1. 会 場 ハイランドセンター・東京ゴルフ専門学校教場
〒168-0072 東京都杉並区高井戸東3-11-7 TEL03-3334-7111
1. 対象者 ・オーナー ・支配人 ・指導者 ・従業員
なるべく経営(管理)者並びに制度担当(予定)者でお申込み下さい。
1. 費 用 検定委員認定講習会受講料(テキスト代等含む)10,000円(1人)
検定事業場認定登録料 20,000(1事業場)
1. 定 員 50名(申込順)
1. 申込先 別紙申込用紙にて必要事項を記入し、平成19年2月15日(木)までに
FAXで送付願います。
FAX03-3486-0756
1. 問合せ先 (社)全日本ゴルフ練習場連盟 事務局 田坂 TEL03-3486-0753

以 上

平成19年 月 日

(社)全日本ゴルフ練習場連盟
ジュニアゴルファー育成委員会 宛

JGC (NPO 法人日本ジュニアゴルファー育成協議会) 公認
第7回ジュニアゴルファー検定委員認定講習会
ジュニアゴルファー検定事業場認定会

参加申込書

JGRA「ジュニアゴルファー検定委員認定講習会」並びに
「ジュニアゴルファー検定事業場認定会」に参加致します。

(申込締切日 平成19年2月15日(木))

練習場名			
住所	〒		
電話		FAX	
Eメール			
出席者氏名(ふりがな)		職種	

- (1)出席者4名以上の場合はこの用紙をコピーして使用して下さい。
- (2)午後の事業場認定会には参加者全員ご出席頂く必要はございません。

(社)全日本ゴルフ練習場連盟

電話番号 03 3486 0753

FAX番号 03 3486 0756

JGC公認 JGRA ジュニアゴルファー検定制度

ジュニアステップアップ プログラム導入にあたり

日本で唯一の公式ジュニア検定制度

JGRAでは、JGA（日本ゴルフ協会）、PGA（日本プロゴルフ協会）、LPGA（日本女子プロゴルフ協会）、JGTO（日本プロゴルフツアー機構）等のゴルフ10団体により結成されたNPO法人JGC（日本ジュニアゴルファー育成協議会）の要請により、昨年度からジュニアゴルファーの検定制度の構築を図ってまいりました。従来からJGCの活動理念に賛同し、ジュニアゴルフの「安・近・楽」（別紙参照）を提案しジュニアの登録制度を普及してきましたが、今回の検定制度はこれを一歩進め、ジュニア育成のためのプログラムとして開発されました。ハイランドセンターに於いて第1回検定会を実施し、この成功によりJGCから、公式にこの制度を公認するとの決定が下されました。ここに、ゴルフ10団体により結成されたJGCにより公認された、日本で唯一のジュニア検定制度が誕生しました。

JGRAが主管する事業として

JGRAの構築したこの制度は、JGC構成団体であるJGRAが主管することとなり、この制度を実施するための要件として、その練習場が、JGRAに加盟していることが、条件であるということも併せて決定されました。これによりJGCにより公認された日本で唯一の公式ジュニア検定制度を実施する為には、JGRAに加盟していることが前提であることが確認されました。

ゴルフを通してライフスキル(生きる力)を備えたゴルファーの育成を

検定制度、単なる級制度だろう！こんなお言葉を頂戴することが多いのですが、この制度は、実技だけの検定制度とは違います。JGCの活動理念に即し、ゴルフとの出会いから、生きる力と価値観を備えたゴルファーとなるまでの、新しいジュニアゴルファーの世界を創造することを目標に構築されました。実技と関連するペーパーテスト、このテストも落とすためのテストではありません、各練習場でテストを通してゴルフのルール、マナーを学んでもらう為のツールなのです。テストの内容が解かっているだけじゃだめ、実技試験の際に、解かっていることが、実際にプレーの際に出来ているか、プレー専用の検定シートにより検定します。

幼稚園生、小学校低学年生、両親、祖父母が、ゴルフ場で三世代一緒にプレーすること

があたりまえとなる新しいプレースタイルの提案

緑の甲子園で有名な那須野ヶ原の石井社長にして、「ジュニアを受け入れたいんだが、どんなジュニアを受け入れたらいいのか判んないんだよね。」この一言がヒントでした。

この検定制度は、ジュニアにとっては、生きる力を学び、広大なゴルフ場でゴルフを体感出来る機会の提供であり、練習場からするとジュニアゴルファー育成のメソッドであり、導入により練習場の活性化が期待出来ます。また受け入れるゴルフ場にとっては、検定の級取得は、技術とマナーを備えた、受け入れてもいいジ

ジュニアゴルファーか否かを判断する判断基準となり、検定基準の取得級レベルのプレースタイル(7級取得者であれば、グリーン手前80ヤードあたりにてティーオフ)を認めることは、両親、祖父母を含めた三世代と一緒にプレーする、新しいゴルフのプレースタイルの提案につながります。検定制度を導入する練習場の参加とともに、検定制度が提案する新しいプレースタイルを受け入れていただける協力ゴルフ場の開発が今後の課題です。

検定委員認定講習会、検定事業場認定会へのご参加を

ここにやっとJGRA加盟事業場の皆様にジュニアステップアッププログラムを、ご案内出来ることとなりました。今後は、皆様のご参加、ご協力をお願いするばかりでございます。

この検定制度の理念、趣旨をご理解いただき、共に新しいジュニアゴルファーの世界を築いていっていただける皆様のご参加を切に願います。

別紙にて検定制度全体像の説明を含めた「検定委員認定講習会」「検定事業場認定会」を開催致しますので、奮ってご参加頂きたくご案内申し上げます。

検討の程よろしくお願い申し上げます。